

## レスリング・スピリッツ調べ

## 最近15年間のアジア選手権・国別対抗得点成績（女子）

年	場所・参加数	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
2026年	キルギス・ビシュケク 13ヶ国96選手	中国 (205点)	<b>日本</b> (191点)	モンゴル (126点)	キルギス (115点)	インド (110点)	ウズベキスタン (91点)	韓国 (79点)	カザフスタン (79点)
2025年	ヨルダン・アンマン 17ヶ国107選手	<b>日本</b> (186点)	中国 (157点)	北朝鮮 (155点)	モンゴル (126点)	インド (116点)	カザフスタン (98点)	キルギス (80点)	韓国 (69点)
2024年	キルギス・ビシュケク 16ヶ国101選手	<b>日本</b> (173点)	中国 (172点)	モンゴル (138点)	インド (135点)	キルギス (122点)	カザフスタン (102点)	北朝鮮 (87点)	韓国 (64点)
2023年	カザフスタン・アスタナ 14ヶ国93選手	<b>日本</b> (205点)	中国 (149点)	インド (143点)	カザフスタン (141点)	ウズベキスタン (119点)	モンゴル (117点)	キルギス (101点)	台湾 (48点)
2022年	モンゴル・ウランバートル 9ヶ国60選手	<b>日本</b> (227点)	モンゴル (167点)	カザフスタン (142点)	インド (137点)	ウズベキスタン (107点)	キルギス (65点)	韓国 (47点)	シンガポール、スリランカ (8点)
2021年	カザフスタン・アルマトイ 9ヶ国58選手	モンゴル (173点)	インド (168点)	カザフスタン (156点)	韓国 (120点)	ウズベキスタン (115点)	キルギス (95点)	台湾 (44点)	シンガポール (9点)
2020年	インド・ニューデリー 11ヶ国70選手	<b>日本</b> (209点)	インド (180点)	カザフスタン (164点)	モンゴル (143点)	ウズベキスタン (110点)	キルギス (51点)	韓国 (51点)	ベトナム (49点)
2019年	中国・西安 14ヶ国100選手	<b>日本</b> (215点)	中国 (183点)	インド (113点)	モンゴル (107点)	カザフスタン (102点)	韓国 (95点)	ウズベキスタン (73点)	北朝鮮 (70点)
2018年	キルギス・ビシュケク 12ヶ国91選手	中国 (185点)	モンゴル (167点)	<b>日本</b> (161点)	インド (119点)	韓国 (109点)	カザフスタン (101点)	ウズベキスタン (92点)	北朝鮮 (39点)
2017年	インド・ニューデリー 13ヶ国78選手	<b>日本</b> (76点)	インド (62点)	中国 (54点)	カザフスタン (51点)	韓国 (45点)	モンゴル (42点)	ウズベキスタン (28点)	北朝鮮 (27点)
2016年	タイ・バンコク 14ヶ国77選手	中国 (65点)	<b>日本</b> (59点)	カザフスタン (53点)	インド (52点)	モンゴル (46点)	韓国 (43点)	ベトナム (38点)	ウズベキスタン (30点)
2015年	カタール・ドーハ 12ヶ国63選手	<b>日本</b> (74点)	中国 (64点)	カザフスタン (61点)	インド (53点)	モンゴル (46点)	北朝鮮 (34点)	韓国 (29点)	キルギス (13点)
2014年	カザフスタン・アスタナ 11ヶ国72選手	<b>日本</b> (66点)	中国 (64点)	モンゴル (57点)	カザフスタン (54点)	インド (39点)	ベトナム (37点)	ウズベキスタン (33点)	北朝鮮 (32点)
2013年	インド・ニューデリー 12ヶ国63選手	中国 (56点)	<b>日本</b> (54点)	モンゴル (54点)	インド (49点)	カザフスタン (40点)	韓国 (27点)	北朝鮮 (26点)	台湾 (23点)
2012年	韓国・亀尾 12ヶ国62選手	中国 (59点)	<b>日本</b> (58点)	カザフスタン (55点)	モンゴル (48点)	キルギス (44点)	韓国 (33点)	ベトナム (28点)	インド (28点)